


# 大型スペアタイヤキャリア(PL系)取付説明書

この取付説明書は必ずスペアタイヤキャリア取付作業者へお渡し下さい

## I 前書き

- この取付説明書をよく読んで理解するまではスペアタイヤキャリア（以下「STC」と呼ぶ）やその関係部品の取付け作業をしないで下さい。
- 「 警告」とはもしそれを守らないと人身上の怪我につながる恐れのある事柄に関するもので、「注意」とはもしそれを守らないと製品そのもの並びに周りの物品の破損や故障につながる恐れのある事柄に関するものです。

## II 安全事項

### 警告

- この取付説明書に記載されている寸法・形状・材質等を遵守して下さい。
- STCや補助アングル、補助ブラケット等の取付ボルトはしっかり締め、緩み防止を確実に行って下さい。また、増締めができるようにして下さい。
- 補助ブラケットを用いる場合には、その全ての溶接に欠陥が無いようにして下さい。
- 突起部分や可動部分等に十分注意して作業をして下さい。
- STCや操作ハンドルの分解や改造は絶対にしないで下さい。

### 注意

- 悪路走行時等の接触防止のため、十分に地上高を確保できる位置にSTCを取付けて下さい。
- 変形や故障の原因になるような行為（ハンマーで叩いたり障害物にぶついたり等）はしないで下さい。
- チェーンにねじれや絡みが発生しないよう注意しながら作業を進めて下さい。天地逆さにするとチェーンが絡む場合があります。
- STCを車体に装着した後STCへタイヤを取付けずにおく場合は、タイヤ吊り板を一番上まで巻上げた状態にしておいて下さい。
- STCにタイヤを取付けてしばらく走行したら、再度巻上げて増締めをして下さい。特に新品のSTCは初期なじみにより、タイヤのガタツキが大きく発生します。

## III 取付位置・寸法・方法

STCの取付位置は車体本体にできるだけ近いところにして下さい（離れすぎていると、振動負荷が大きくなります）。また、タイヤが荷台Uボルトや工具箱ブラケット等、他部品と干渉しない位置にして下さい。

STCやアングル、ブラケット等の補助部品およびその取付ボルト等は、振動負荷を考慮し十分な強度、剛性を確保しなければなりません。

- ディスクホイール当て支持を原則とします（図1）。

- \* STC本体取付幅 A :  $230^{+1}$  mm
- \* 当たり面幅 B : 50 mm 以上
- \* 当たり面は局部当たりを防止するため平面度に注意して下さい
- \* STC本体取付ボルトとディスク下面の距離 h : 30 ~ 80 mm  
（チェーンの線径は途中から細くなっています。細いチェーンでタイヤを固定すると、タイヤが障害物にあたった場合等、細いチェーンが破断する恐れがあります。やむ無く80 mm以上になる場合は、太いチェーンが長い特殊仕様のSTCをお使い下さい）

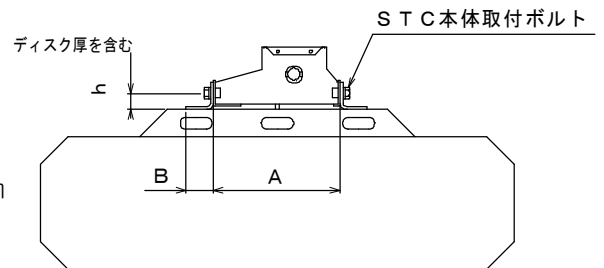
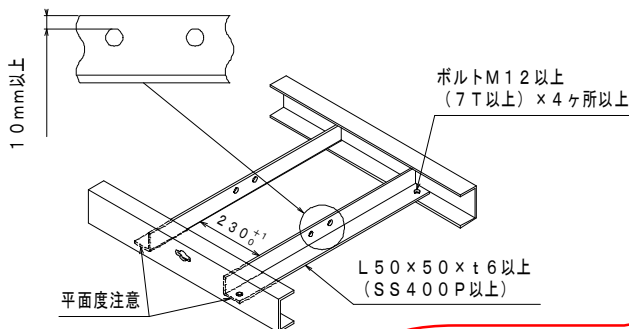
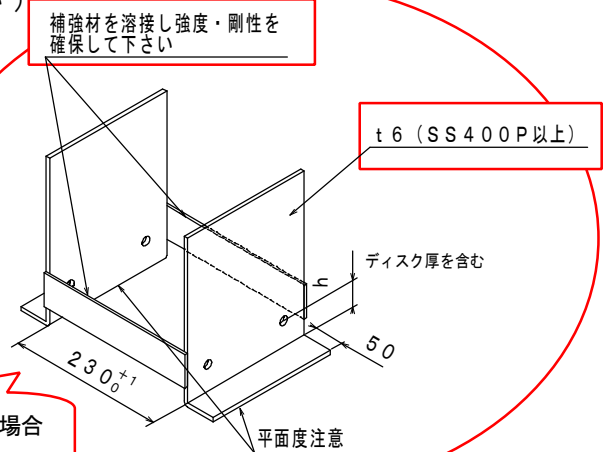


図1



例1



例2

このような取付ブラケットの場合は、強度・剛性に特にご注意下さい

## 2. やむを得ずタイヤ当て支持をする場合（図2）

- \* 支持材（タイヤストッパー）間隔：タイヤ高さ最大部付近にて支持するようにして下さい
- \* 緩衝材を挿入する場合は、支持材に確実に固定して下さい
- \* タイヤ空気圧減少時を考慮し、他部品との干渉に注意して下さい。また、パンクタイヤを取付ける場合、タイヤストッパーだけでは締付反力を十分に得ることができないので、タイヤ当て支持の場合でもディスクストッパーを用意しておいて下さい
- \* STC本体取付幅AやSTC本体取付ボルトとディスク下面の距離h、及びアングルやブラケット等の材質や寸法はⅢ-1に準じます

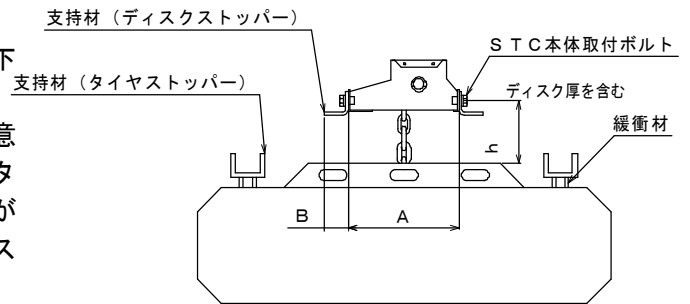


図2

## IV STCへのタイヤの取付け方・STCからのタイヤの取外し方

別紙の「スペアタイヤキャリア（S. T. C.）取扱説明書 お客様用」をご参照下さい。

## V その他

別紙の「スペアタイヤキャリア（S. T. C.）取扱説明書 お客様用」はトラックユーザー様のお手元まで届くよう、車両の取扱説明書につけて出荷して下さい。

製造販売：タカラ産業株式会社

〒416-0946 静岡県富士市五貫島 1318

TEL(0545)61-5500 FAX(0545)61-7359

E-MAIL info@takara-co.com